

2019年10月29日

各 位

会 社 名 楽天株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
(コード：4755 東証第一部)
本開示文書についての問合せ先
役 職 副社長執行役員 最高財務責任者
氏 名 廣瀬 研二
電 話 050-5581-6910

連結子会社（楽天証券株式会社）の決算について

当社連結子会社の楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、本日付で2019年12月期第3四半期決算（日本基準・連結）に関する添付のプレスリリースを行いましたのでお知らせいたします。

なお、楽天グループの2019年12月期第3四半期の連結決算発表は11月7日（木）に予定しております。また、当社グループは国際会計基準に基づく決算報告を行っておりますが、添付の楽天証券の決算は日本基準に基づいており、国際会計基準とは異なる会計処理を行う取引があることをご承知おきください。

以 上

2019年12月期 第3四半期決算のお知らせ

楽天証券株式会社

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠雄治、本社：東京都世田谷区）の2019年12月期第3四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

当社の財務諸表は「有価証券関連業経理の統一に関する規則」（1974年11月14日付日本証券業協会自主規制規則）に準拠して作成し、商品先物取引業固有の事項につきましては、日本商品先物取引協会が定めた「商品先物取引業統一経理基準」（1993年3月3日付社団法人日本商品取引員協会理事会決定）に準拠して作成しております。

2019年12月期第3四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年9月30日）

経営成績（累計）

（単位：百万円）

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
2019年12月期第3四半期 (2019年1月～2019年9月)	41,760	39,928	8,604	7,863	4,969
2018年12月期第3四半期	—	—	—	—	—

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 詳細は添付に記載しております。

※ 当社は、2018年度より決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2018年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年12月期第3四半期の連結経営成績（累計）については記載しておりません。

【注記事項】

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2018年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日）が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより顧客との取引で発生する収益計上方法を変更し、第三者が関連する取引において当社が代理人に該当する場合及び収益取引に関連した顧客への支払いについては、金融費用及び販売費及び一般管理費と相殺した純額のみを収益として計上することといたしました。また、顧客との契約獲得のための増分コスト及び履行コストのうち、回収可能であると見込まれる部分について資産として認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な

取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、次の①から③の処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

- ① 履行義務の充足分及び未充足分の区分
- ② 取引価格の算定
- ③ 履行義務の充足分及び未充足分への取引価格の配分

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益が1,472百万円減少し、金融費用は1,124百万円減少し、販売費及び一般管理費は508百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ160百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は386百万円増加しております。

※四半期決算開示は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

【参考情報】

2019年4月～2019年9月の連結業績

経営成績

(単位：百万円)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
2019年4月～2019年9月	27,373	26,101	5,268	4,789	3,060
2018年4月～2018年9月	29,539	28,008	10,382	10,079	6,976

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Rakuten 楽天証券

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
(資産の部)		
流動資産	1,537,370	1,710,338
現金・預金	101,805	137,762
預託金	994,997	1,098,057
金銭の信託	1,300	1,800
トレーディング商品	33,484	26,478
商品有価証券等	856	824
デリバティブ取引	32,627	25,653
営業投資有価証券等	8	8
約定見返勘定	1,388	319
信用取引資産	344,016	381,388
信用取引貸付金	319,016	282,012
信用取引借証券担保金	25,000	99,375
立替金	692	121
募集等払込金	4,755	5,476
保管有価証券	※1 229	※1 320
短期差入保証金	42,320	46,703
支払差金勘定	3,384	2,464
前払金	533	269
前払費用	500	391
未収入金	1,944	2,107
未収法人税等	—	189
未収収益	6,102	6,701
貸倒引当金	△ 92	△ 221
固定資産	29,475	30,417
有形固定資産	1,695	1,698
建物	412	400
器具・備品	1,282	1,068
リース資産	—	229
無形固定資産	25,906	26,002
のれん	6,143	5,691
顧客関連資産	1,200	1,056
ソフトウェア	16,605	17,462
ソフトウェア仮勘定	1,957	1,462
リース資産	—	329
投資その他の資産	1,873	2,715
投資有価証券	422	499
長期貸付金	253	281
長期差入保証金	1,209	1,205
長期前払費用	36	56
繰延税金資産	133	151
その他	1,355	2,610
貸倒引当金	△ 1,537	△ 2,089
資産合計	1,566,846	1,740,755

Rakuten 楽天証券

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
(負債の部)		
流動負債	1,467,223	1,640,244
トレーディング商品	14,802	4,005
商品有価証券等	0	—
デリバティブ取引	14,801	4,005
信用取引負債	67,423	147,925
信用取引借入金	13,688	20,419
信用取引貸証券受入金	53,735	127,505
有価証券担保借入金	246,463	181,722
有価証券貸借取引受入金	246,463	181,722
預り金	765,602	832,363
受入保証金	※2 285,413	※2 309,504
有価証券等受入未了勘定	36	12
短期借入金	82,000	160,000
前受金	334	348
前受収益	6	0
リース債務	—	111
未払金	99	148
未払費用	3,497	3,353
未払法人税等	1,160	—
賞与引当金	227	549
役員賞与引当金	30	20
販売促進引当金	122	178
その他の流動負債	2	1
固定負債	231	912
リース債務	—	512
退職給付に係る負債	55	224
資産除去債務	175	175
特別法上の準備金	3,755	3,755
金融商品取引責任準備金	3,743	3,743
商品取引責任準備金	11	11
負債合計	1,471,210	1,644,912
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	7,495	7,495
資本剰余金	4,511	4,511
利益剰余金	84,094	84,451
株主資本合計	96,101	96,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	1
為替換算調整勘定	△ 468	△ 616
その他の包括利益累計額合計	△ 465	△ 614
純資産合計	95,636	95,843
負債・純資産合計	1,566,846	1,740,755

Rakuten 楽天証券

(※1) 商品先物取引業における保管有価証券（委託者等の計算による取引にかかる取引証拠金として商品取引清算機関へ預託した有価証券）を計上しております。

(※2) 商品先物取引業における委託者等から取引証拠金等の代用として受け入れた有価証券を前連結会計年度は 229 百万円、当第 3 四半期連結会計期間は 320 百万円含めております。

Rakuten 楽天証券

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期連結累計期間
	（ 自 2019年1月1日 至 2019年9月30日 ）
営業収益	41,760
受入手数料	14,285
委託手数料	10,168
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	27
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	928
その他の受入手数料	3,161
トレーディング損益	12,338
営業投資有価証券等損益	△ 0
金融収益	14,422
その他の営業収益	712
金融費用	1,831
純営業収益	39,928
販売費・一般管理費	31,323
取引関係費	13,745
人件費	3,859
不動産関係費	1,442
事務費	5,503
減価償却費	5,040
租税公課	509
のれん償却額	414
貸倒引当金繰入	692
その他	115
営業利益	8,604
営業外収益	23
営業外費用	765
経常利益	7,863
特別利益	88
特別損失	287
税金等調整前四半期純利益	7,664
法人税、住民税及び事業税	2,884
法人税等調整額	△ 190
法人税等合計	2,694
四半期純利益	4,969
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,969

(3) 四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期連結累計期間
	（ 自 2019年 1月 1日 ） （ 至 2019年 9月 30日 ）
四半期純利益	4,969
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△ 1
為替換算調整勘定	△ 147
その他の包括利益合計	△ 149
四半期包括利益	4,820
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	4,820
非支配株主に係る四半期包括利益	—